

LINE証券、1株から取引可能な「いちかぶ」の 取扱銘柄を484銘柄追加し、1,500銘柄以上に！

2021.09.17 Fintech関連サービス

各種セールの対象となる「いちかぶグループA」も大幅拡大し、多様な株取引が可能に

LINE証券株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役Co-CEO：落合 紀貴・米永 吉和）は、スマホ投資サービス「LINE証券」の、1株から取引可能な「いちかぶ（単元未満株）」において、新たに484銘柄を追加し、取扱銘柄を2021年10月4日（月）より 1,500 銘柄以上に拡大いたしますので、お知らせいたします。

詳細はこちら：<https://line-sec.co.jp/contents/new-brand-202110.html>



この度、ユーザーの皆さまから、より多くの銘柄を取引したいとのご要望を受け、2021年10月4日（月）より、新たに、1株から取引可能な「いちかぶ（単元未満株）」にて、484銘柄を追加し、取扱銘柄が1500銘柄以上に拡大いたします。この度の銘柄追加により、「LINE証券」の取扱銘柄は、引き続きリアルタイム約定の取扱銘柄数No.1^{*1}を維持し、東京証券取引所に上場している約3,700銘柄の時価総額の約96%^{*2}をカバーいたします。

「LINE証券」の1株から取引可能な「いちかぶ（単元未満株）」取引は、4つの銘柄グループがあります。ランチタイムや夜間における取引、各種セールの対象となる「いちかぶグループA」や上場間もない銘柄を集めた「いちかぶグループD」などがあり、取引コストはいずれのグループも業界最低水準^{*3}で提供をしております。特に、この度の銘柄追加では、「いちかぶグループA」の銘柄が300銘柄から500銘柄以上と大幅に拡大しており、投資対象となる銘柄が増えることで、投資未経験者や投資初心者の方はもちろん、投資経験者の方にもご利用しやすいサービスとなっています。

「LINE証券」は、今後も投資初心者から投資経験者まで全ての「働く世代」のユーザーの皆さまに支持されるようサービス改善を図っていくと同時に、取扱い商品の拡充を進め、生活に溶け込んだ新しい総合証券サービスを目指してまいります。

^{*1}：単元未満株式のリアルタイム約定ができるPayPay証券、CONNECTと当社を比較。（2021年9月15現在、LINE証券調べ）

^{*2}：第一部・第二部・マザーズ・TOKYO PRO Market・JASDAQスタンダード・JASDAQグロース合計（2021年9月10日現在）

^{*3}：日本国内のスプレッドを加減算する方式の単元未満株取引サービスにおいて。日中(9:00-11:20、12:30-14:50)の1往復分(買付時と売却時)のスプレッドを比較。日興フロッグーのスプレッドは、概算注文金額が100万円以下の場合、買付は0%、売却は0.5%で、100万円超の場合は売買ともに1%です(片道の場合)。夜間(17:00-21:00)における日本株の単元未満株の取引は当社のみ提供。2020/08/20現在、LINE証券調べ。

^{*}精算金額に1円未満の端数がある場合、買付のときは切り上げ処理(売却のときは切り捨て処理)を実施(例: 基準価格が100円の銘柄を午前中に買付する場合、提示価格は100.1円となり、1株のみ買付した場合、精算金額は101円となります)。

^{*}相対取引(単元未満株を含む)での株式・ETFのお取引に際しては、各銘柄ごとに市場価格などに応じた当社規定の取引コスト(スプレッド)を含んだ取引価格を当社が提示します。

■「LINE証券」

- ・LINE証券サービストップ画面：<https://trade.line-sec.co.jp/>
- ・LINE公式アカウント：LINE ID：@linesec
- ・公式サイト：<https://line-sec.co.jp/>
- ・公式Twitter：https://twitter.com/linesec_jp
- ・公式note：https://note.mu/line_sec
- ・LINE証券公式メディア：<https://line-sec.co.jp/media/index.html>

■LINE証券株式会社の概要

(1) 名称：LINE証券株式会社

(2) 所在地：東京都品川区西品川一丁目1番1号 住友不動産大崎ガーデンタワー22階

(3) 代表者： 代表取締役Co-CEO落合 紀貴（LINE株式会社）、米永 吉和（野村證券株式会社）

(4) 事業内容：資産形成層をターゲットとした非対面証券ブローカレッジおよび非対面証券投資コンサルティングサービスの提供等

(5) 資本金及び資本準備金：400億円（2020年4月10日時点）

(6) 設立年月日：2018年6月1日

＜LINE証券とは＞

“投資をもっと身近に、もっと手軽に”をミッションに、スマートフォンに特化したシンプルで直感的なデザインと操作性が特徴の新たな「スマホ投資サービス」。2019年8月にサービスを開始。現在、1株単位で取引ができる「いちかぶ（単元未満株）」、取引所取引（現物取引・信用取引）、投資信託、FX取引サービス「LINE FX」、個人型確定拠出年金「LINEのiDeCo」、IPO（新規上場株）サービスを提供。総口座数は2021年8月時点で80万口座を突破。

＜注意事項＞

当社でのお取引にあたっては、各商品毎に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。

金融商品のお取引においては、株価の変動、為替その他の指標の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、商品等の種類により、その損失の額が保証金等の額を上回るおそれがあります。

上記の手数料等およびリスク・ご注意事項についての詳細は[こちら](#)をよくお読みください。

お取引に際しては、契約締結前交付書面および目論見書等の内容をよくお読みください。

金融商品取引業者 LINE証券株式会社 関東財務局長（金商）第3144号 加入協会/日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会

